

# 経営比較分析表（令和元年度決算）

宮崎県美郷町 西郷病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	4	-	ド透訓	救へ
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
5,312	2,783	第1種該当	10:1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

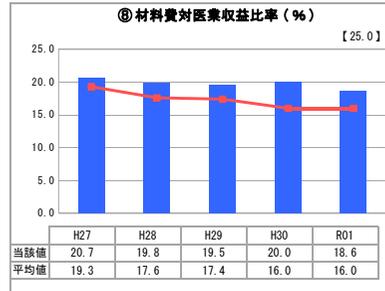
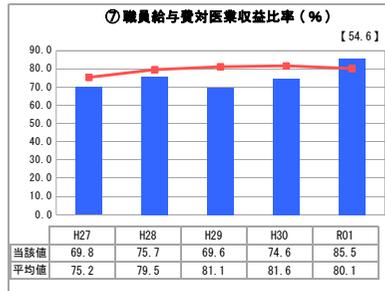
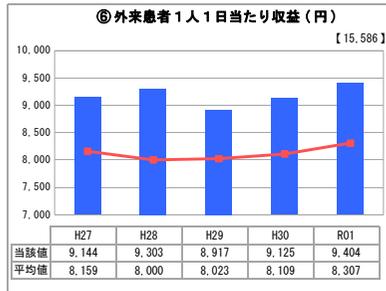
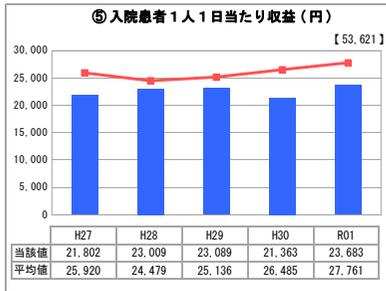
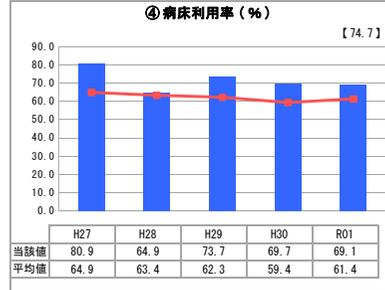
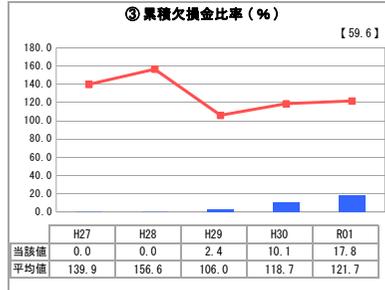
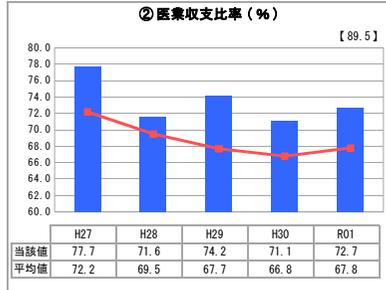
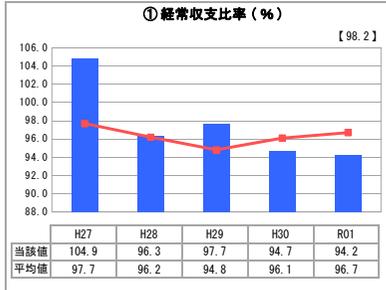
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪審判病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
29	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	29
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
29	-	29

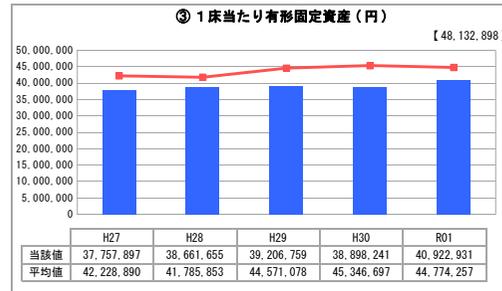
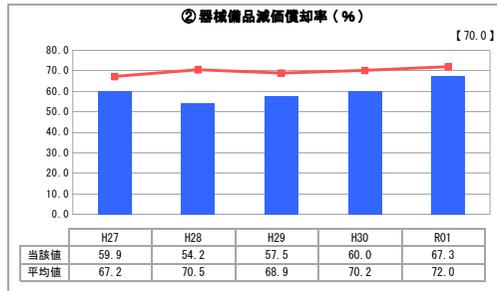
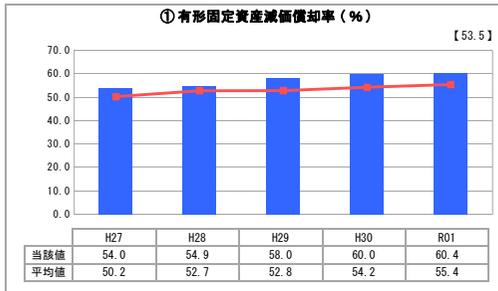
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 令和元年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

民間医療機関のない当該不採算地域における唯一の病院として地域医療を提供している。また、救急告示病院として、救急医療の充実を図ると共に、入院治療、手術、検査など標準的な医療を安定的に提供しているが、町営の診療所が無床化となり、町内の入院可能な医療機関が当該のみとなったため、地域住民の健康と生命を守る当院の責務は更に大きくなった。

宮崎県からは「へき地医療拠点病院」の指定を受け、医療人材の育成、巡回診療や代診の派遣、人工透析サービスなどの広域的で重要な役割を担っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率、医療収支比率ともにほぼ横ばいだが類似病院平均（以下「平均」）と同程度である。一般会計からの繰入金比率は高い欠損金が発生しており、累積欠損金が増加した。

病床利用率はほぼ横ばいだが、平均を上回っており、人口減少の中、7割程度を維持している。

入院収益率が平均を下回っており、施設基準の精査を行い、地域包括ケア病床の導入や新規加算等の検討を継続する。

職員給与費比率は臨時職員賃金を経費に計上していたものを給与に計上したため、ほぼその分が増加したが、平均に近い水準であり、今後も適正な人員の維持に努めつつ業務委託等の活用も検討する。

### 2. 老朽化の状況について

平成13年度に病院施設の改築を行った際に更新した医療機器や設備のうち、法定耐用年数を大幅に超えて使用しているものがある。老朽化の状況は類似病院平均と同程度下回っているが、更新時期が集中しないよう、緊急性、必要性等を考慮し、計画的な更新を図る。

## 全体総括

現時点で収益性、安全性においてはある程度確保されているが、不採算地域にある当院では、その収益において一般会計からの繰入金に大きく依存している状況にある。町財政も厳しい中、今後益々厳しい病院運営が見込まれるが、地域唯一の公立病院として安定した医療体制を維持するため、公立病院改革プランに則り引き続き経営改善に取り組みしていく必要がある。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。